

特別陳列

重要文化財

文化財写真の軌跡

法隆寺金堂壁画 写真ガラス原板

重要文化財 法隆寺金堂壁画写真ガラス原板 第六号壁 第二列の二 奈良・法隆寺

Important Cultural Property

Glass Photographic Plates of the Murals in the Kondō Hall of Hōryū-ji Temple:
Tracing the History of the Photography of Cultural Properties

令和元年 2019 12.7 (土) ▶ 令和2年 2020 1.13 (月・祝)

西

【休館日】毎週月曜日、1月1日。ただし12月30日、1月13日は開館

【開館時間】午前9時30分～午後5時。毎週金・土曜日は午後8時まで(12月28日は除く)

12月17日(春日若宮おん祭お渡り式)は午後7時まで(いずれも入館は閉館の30分前まで)

【主催】奈良国立博物館、法隆寺、便利堂、朝日新聞社

【学術協力】国立情報学研究所高野研究室

【協力】東京大学史料編纂所、仏教美術協会



奈良国立博物館
Nara National Museum

〒630-8213 奈良市登大路町50(奈良公園内)

ハローダイヤル:050-5542-8600 <https://www.narahaku.go.jp/>

焼損前の姿を詳細に写した、唯一無二の記録



重要文化財 法隆寺金堂壁画写真ガラス原板 第一号壁 第三列の三 奈良・法隆寺

実用的な写真技術は、十九世紀前半にヨーロッパで発明されてからほどなくしてわが国にもたらされ、やがて日本人の写真師が誕生します。明治四年（一八七二）には蟻川式胤の発案により横山松三郎が旧江戸城を撮影し、翌年のいわゆる壬申検査（日本ではじめての本格的な文化財調査）でも数多くの宝物や建物が写真におさめられました。以来、文化財は主要な被写体であり続けます。写真により記録に残すということは、経年や修理などによる変化を避けられない文化財にとってつねに重要な課題だったのです。また写真は、いまでは常識となっている文化財という概念を社会に定着させる契機ともなりました。

昭和十年（一九三五）には文部省の国宝保存事業の一環として、京都の美術印刷会社便利堂が法隆寺金堂壁画十二面を撮影し、巨大壁画の精緻な記録作成に成功しました。昭和二十四年（一九四九）の火災により壁画は惜しくも損傷を免れませんでした。昭和二十七年（二〇一五）にはこれらの写真の歴史的・学術的価値があらためて評価され、国の重要文化財に指定されました。

この展覧会では、法隆寺金堂壁画写真ガラス原板を中心に、近代以降に多くの人がひとが文化財の写真撮影に精力を傾けた軌跡を振り返ります。



重要文化財 法隆寺金堂壁画写真原板 第一号壁 赤外線写真（ボジ（陽面）に反転させた写真）京都・便利堂



「東大寺」日光菩薩像（重要文化財 臨時全国宝物調査関係資料「美術工芸写真帖」より）東京国立博物館



「第三十一回 中之門・重箱橋」（重要文化財 「旧江戸城写真帖」より）東京国立博物館

観覧料金

一般 520円(410円)、大学生 260円(210円) ※（ ）は20名以上の団体料金

※高校生以下及び18歳未満の方、満70歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方（介護者1名を含む）は無料。

12月17日（春日若宮おん祭お渡り式）は無料。

※高校生以下及び18歳未満の方と一緒に観覧される方、開館時間延長日の午後5時以降に観覧される方は、団体料金です。

※この観覧料金で、同時開催の特別陳列「おん祭と春日信仰の美術」及び名品展「珠玉の仏教美術」「珠玉の仏たち」「中国古代青銅器」もご覧いただけます。また、12月24日から1月13日まで開催の特集展示「新たに修理された文化財」もご覧いただけます。

公開講座

「文化財写真の軌跡——150年のあゆみ——」

令和2年1月11日（土） 宮崎幹子（学芸部資料室長） 時間：午後1時30分～午後3時（開場は午後1時）

会場：当館講堂 定員：194名（先着順） 聴講無料（聴講には入場整理券が必要です）

※当日午後12時から講堂前にて入場整理券を配布します（お一人につき1枚）

※入場整理券の受け取りの際には、観覧券もしくはその半券、プレミアムカード等をご提示ください。

※入場受付は講座開始後30分で終了いたします。

交通案内

近鉄奈良駅から登大路を東へ徒歩約15分、JR奈良駅または近鉄奈良駅から市内循環バス外回り「氷室神社・国立博物館」バス停下車すぐ。



奈良国立博物館
Nara National Museum
〒630-8213 奈良市登大路町50（奈良公園内）
ハローダイヤル：050-5542-8600



台紙装写真「興福寺 不空罽索観音像」
東京大学史料編纂所

背景写真：重要文化財 法隆寺金堂壁画写真ガラス原板
第十号壁 第四列の四 奈良・法隆寺

※会期中展示替えをおこないます。